

道徳科学習指導案

6 年 3 組 寺西 克倫

1. 単元名 「My LIFE」

主題名 「なりたい自分に」 A 希望と勇気, 努力と強い意思 教材名 「夢」(東京書籍「新しい道徳 6」より)

よりよい未来を「そうぞう」するために、自己の生き方についての考えを深める子ども
～問題を自分事として捉えて、未来への見通しを持つ道徳科の授業～

2. 主題設定の理由

(1) 単元について

未来そうぞう科では、1 学期に「なりたい自分を想像する」学習に取り組んだ。この学習では、自分自身の今の状況から、小学校の卒業時に「なりたい姿」を想像し、それに向けて短期的な目標や長期的な目標を考えた。そして、自分の「将来の自分」について、「こうなりたいな」という希望を抱き、今の自分の興味・関心やこれまでの体験から将来についての夢や目標が関係していることに気付いた。また、実際に職業を体験することで職業のことをより深く考えるきっかけとなったり、職業に対するイメージが変わったりするのではないかと考え、「キッザニア甲子園」への校外学習で職業を疑似体験した。この体験では、「働く」ことへのイメージを膨らませることができ、「働くこと」や自分の意思で自分の将来を決定していくことについて考えることができた。その後、2 学期にかけて、働いている方の気持ちや仕事に対する考え方や見方を知ることで、「なりたい自分」を想像しやすくなると考え、様々な職業に就き、色々な考え方をしている方から話をうかがうことにした。そうすることで、職業に対する考え方を具体的に捉えたり、自分の「未来の姿」について肯定的に考えたりできるようにしていく。

これらの学習のまとめとして、3 学期には、「過去の自分」と「今の自分」を見つめ、自分がかけがえない存在であることを認識して、よりよい「未来の自分」の姿を想像していく。これからの人生を考えていく具体的なものとして、「My Street」を作成する。「未来の自分」のためにはどのようなことが必要か、どの成長過程でどのような姿になっていたいかなど、論理的に未来を想像する。一方で、現実的には、自分が想像していたような人生を送ることができないこともあるので、「未来の自分」に成長していく中で起こりえることも考えていく。このように、「なりたい自分」を中心にして、様々な側面から客観的に自分を見つめ、起こりえる事象を肯定的に捉えて、「これからどのような人になりたいのか」「どんな人生を歩みたいのか」について、見通しを持って考えられる子どもを育てていきたい。

(2) 単元の目標

未来そうぞう科の目標	道徳科のそうぞう的实践力につながる姿
様々な人との出会いを通して、「過去の自分」と「今の自分」を肯定的に意味づけたり価値づけたりすることで、「未来の自分」の姿を描くことができる。	「過去の自分」と「今の自分」を肯定的に意味づけたり価値づけたりして、自分の未来を「そうぞう」するための道徳的諸価値に関する問題について、自分の意志や判断に基づいて自己実現を図ろうとする道徳性。

(3) 主題について

本主題は、高学年の A 希望と勇気, 努力と強い意思「より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。」という価値をねらっている。一人の人間として自立してよりよく生きていくためには、常に自分自身を高めていこうとする意欲を持って、自分の目標の達成に向けて粘り強く努力することが大切である。そのためには、やるべきことはしっかりとやり抜く忍耐力を養うことが求められ、ただ漫然と努力するのではなく、自分に適した目標を設定し、見通しをもってよりよい自己を実現しようとする向上心を育成することで、前向きな自己の生き方につながってくる。

この時期の児童は、それぞれに将来の自分の姿を想像するようになり、自分の興味・関心から高い理想を求めることもある。様々な考えをもって生きたり、色々な経験をされてきている方に会ったり、話を聞いたりする機会も増え、生き方に憧れたり、自分の夢や希望を膨らませたりしていく。一方で、自分の理想とはかけ離れた現実を目の当たりにしたり、望んだ結果が出なかったりすることから、自信がもてずに目標を見失うことや夢と現実との違いに気付いて落胆することもある。しかし、そのような現実においても、様々な生き方や考え方に触れ合う中で、夢や目標に向かうまでの過程の大切さに気付いて生きていくことが求められる。そのために、自己の向上のためにより高い目標を設定し、その達成に向けて、困難があってもくじけずに努力し続けようとする強い意志と行動力を育て、前向きに努力していくことが必要である。

指導に当たっては、困難や葛藤を乗り越え、勇気と希望をもって前向きに努力しようとする考え方に焦点を当てて学習を進めていく。「プロ野球の選手になりたい」という主人公の気持ちを考えながら、「夢や目標をもち、努力していくことは大切だ」という価値理解とともに、「困難や失敗に直面すると努力し続けることは難しい」という人間理解を図っていく。そのために、主人公が興味・関心や好きなことをきっかけにしてプロ野球の選手になりたい夢を抱くが、成長とともに困難なことに直面する中で、それを乗り越えようとする心情をじっくりと考えていく。夢の実現に向けて努力を続けた結果として、最後の挑戦でも夢を実現できなかった主人公は、落ち込むことなく清々しい気持ちになっていたことや、「夢があったからこそ、今のぼくがいて、これからのぼくがある。」という前向きな気持ちをもっていたことから、努力してきた過程が主人公の生き方を支えていることに気付けるようにする。そして、苦しくても困難を乗り越えたり、失敗しても自分の生き方に誇りをもったりすることで、前向きな人生を切り開いていこうとする心情を養うようにしたい。

(4) 活動構成の仮説

① 自分事として受け止める「場」づくりをすることで、道徳的な問題の納得解を見出せる。

「夢の実現のためには、あきらめない気持ちが大切」ということを理解するだけで道徳性を養ったり、実生活で夢の実現をしたり容易にはできない。「教材」「自分」「他者」と対話しながら、自己の生き方についての考えを深めて、納得解を見出せるようにする。

「教材」からは、「夢に向かって努力するが、困難に直面する」「なかなか夢が実現しない」という問題場面で、主人公の立場に自らを置き換えたり、主人公の心情や行動を分析したりして考え、道徳的価値を客観的に見つめていく。この思考の中では、これまでの自分の経験やその時の感じ方、考え方と照らし合わせることで、さらに道徳的価値の理解や自分の考えを深められるようにする。また、多様な価値観の存在を前提に友だちと意見を交流し合うことで、自分の意見だけでなく、友だちの意見を取り入れて物事を多面的・多角的に考え、「自分」と対話して自らの考えを再構築できるようにしていく。

② 未来そうぞう科と関連を図る道徳科の主題の設定をすることで、徳科で学習したことが具体的な実践の場となり、よりよい未来を「そうぞう」することにつながる

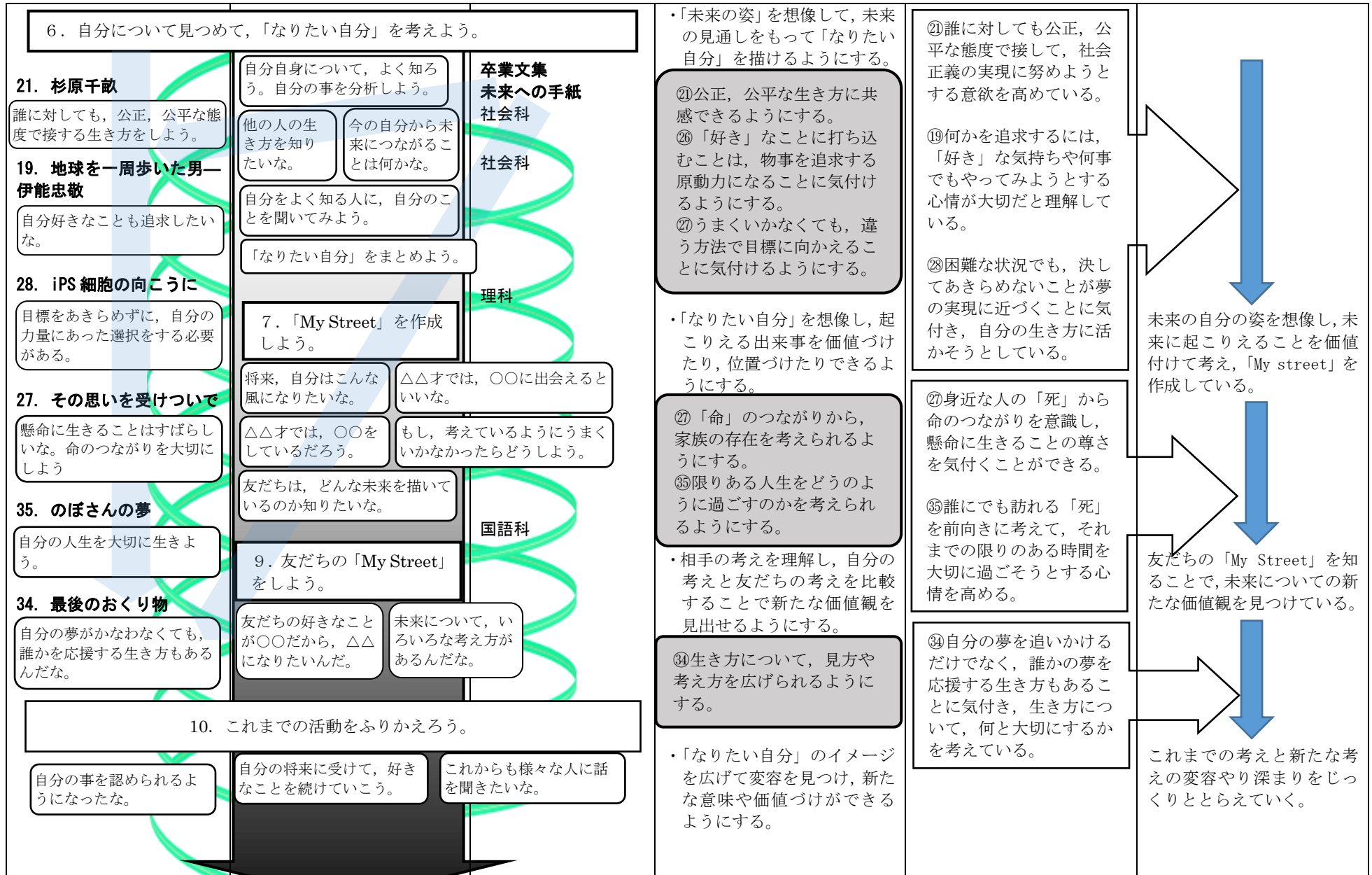
「希望と勇気、努力と強い意思」という道徳科の主題と、未来そうぞう科の「My LIFE」の単元が直接的につながらなくても、道徳科で主人公の心情などを様々な角度から想像することで、未来そうぞう科であきらめない自分の姿を「想像」すしやすくなる。また、道徳科の時間に、道徳的価値についての問題を多面的・多角的に考えることで、道徳的な判断力が生まれ、未来そうぞう科で努力し続けるためにどんなことを「創造」していくのかという活動での実践が充実する。このように、道徳科の時間に考えた解決方法を実践する場を意識することができ、道徳的実践意欲と態度をより育むことができると考える。

3. 指導計画（未来そうぞう科と関連する道徳科の教材の指導計画）

月	教材名		指導内容		主題名	未来そうぞう科の単元との関わり			その他の教科や 学校行事との関連
						A（自分）	B（集団）	C（環境・社会・自然）	
4	1	スポーツの力	D	よりよく生きる喜び	ほこりある生き方	My LIFE			
	2	命のアサガオ	D	生命の尊さ	せいっぱい生きる	My LIFE			
5	7	クラスのきまり	C	規則の尊重	よりよいきまり		和！！縁 JOY		社会科
	4	それじゃ、ダメじゃん	A	個性の伸長	長所と短所	My LIFE			
6	5	言葉のおくり物	B	友情，信頼	男女ともしんらいして		和！！縁 JOY		
9	17	ロレンゾの友達	B	友情，信頼	ほんとうの友達		和！！縁 JOY		
	20	緑の闘士－ワンガリ・マータイ－	D	自然愛護	持続可能な社会			未来エイター	理科，社会科
	18	みんなで劇を作ろう	C	よりよい学校生活，集団生活の充実	集団の一員として		和！！縁 JOY		運動会，音楽会
10	15	母の仕事	C	勤労，公共の精神	働くことの意義	My LIFE			
	11	おかげさまで	B	感謝	感謝の心		和！！縁 JOY	未来エイター	
11	※	夢（本時） 東京書籍より	A	希望と勇気，努力と強い意志	なりたい自分に	My LIFE			
	30	わたしのせいじゃない	C	公正，公平，社会正義	いじめをたち切る正義		和！！縁 JOY		
12	33	自分にできること	C	勤労，公共の精神	公共のために働くこと			未来エイター	
	29	ブランコ乗りとピエロ	B	相互理解，寛容	広く受け入れる心		和！！縁 JOY		
1	21	杉原千畝－大勢の人の命を守った外交官－	C	公正，公平，社会正義	社会正義の実現	My LIFE			社会科
	26	地球を一周歩いた男－伊能忠敬－	A	真理の探究	真理を求める心	My LIFE			
2	28	iPS 細胞の向こうに	A	希望と勇気，努力と強い意志	終わりにさちようせん	My LIFE			理科
	27	その思いを受けついで	D	生命の尊さ	生命のつながり	My LIFE			
	34	最後のおくり物	D	よりよく生きる喜び	幸せな人生	My LIFE			
3	35	のぼさんの夢－正岡子規－	D	よりよく生きる喜び	夢をいだき生きる喜び	My LIFE			国語科，社会科

4. 未来そうぞう科の指導計画（未来そうぞう科 全15間目 + 道徳科 全10時間）

学習活動と子どもの意識			教師の役割	評価	
道徳科	未来そうぞう科	他教科	・未来そうぞう科 道徳科	道徳科	そうぞう的实践力
<p>1. なりたい自分について考える。①</p> <p>〇〇になりたい。 ~な姿で卒業したい。 △△な一年を過ごしたい。</p> <p>1. スポーツの力</p> <p>2. 命のアサガオ</p> <p>自分が得意なことは何かな。 好きな職業に就きたいな。 人や社会のために役立つ人になりたいな。 働く時には、今の社会と変わっていることがあるかな。</p> <p>4. それじゃ、ダメじゃん</p> <p>3. 実際に職業を体験してみよう。⑦</p> <p>自分の好きなことの仕事から給料をもらえると嬉しいな。 実際に体験すると、おもしろさ分かるね。 興味のなかったことでも、体験するとやりがいがあったな。</p> <p>15. 母の仕事</p> <p>働くことで、社会に貢献できるんだ。自分も社会に役立つ仕事に就きたいな。</p> <p>※ 夢(本時)</p> <p>夢を実現するためには、あきらめないことや努力をし続けることが大切だ。</p> <p>4. いろいろな職業に就かれている方や考え方の人に話をうかがおう。⑧</p> <p>働いている人は、どんな気持ちで働いているのだろうか。 〇〇さんは、小さい頃、△△のことを考えていたんだな。 自分は〇〇のことが好きだから、△△の仕事に就きたいな。</p> <p>5. うかがった話を整理して交流しよう。</p> <p>好きなことが仕事につながっているな。 話をうかがった人は、自分のことをよく知っているな。</p>			<p>・「なりたい自分」を想像して、自分の考えを未来ノートにまとめられるようにする。</p> <p>・自分の現状を把握できるようにする。</p> <p>・友だちの意見を聞いて、自分なりにイメージを広げ、自分との相違点を見つけるようにする。そして、自分の考えを再構築できるようにする。</p> <p>①②④自分の特徴をとらえ、よりよく生きていこうとする心情を育む。</p> <p>・職業を体験することで、未来への見通しをもち、「未来の姿」を想像できるようにする。</p> <p>・自分の未来と比較しながら話を聴くようにする。</p> <p>⑮働いている人の気持ちに共感できるようにする。 ※「夢」夢が実現しなくても、努力し続けることで新たな道が開けることに気付くようにする。</p> <p>・うかがった話を友だちと交流することで、自分の考えと友だちの考えを比べ、新たな視点に気付くようにする。</p>	<p>道徳科</p> <p>①佐藤真海さんの生き方から、よりよい生き方について考えている。</p> <p>②命を支える人の気持ちを想像し、命の尊厳について考えている。</p> <p>④自分の個性について肯定的に捉えようとしている。</p> <p>⑮仕事に就いて満足感を持っている母の気持ちから、喜んで社会に貢献したいと考えている。</p> <p>※「夢」夢が実現しなくても、あきらめず努力し続けることが、よりよい生き方につながることを理解し、自分の生活に活かそうとしている。</p>	<p>そうぞう的实践力</p> <p>「今の自分」から「なりたい自分」に向けて、系統的、客観的に捉えている。(主)</p> <p>「なりたい自分」を想像してすすんで職業を体験し、自分について客観的に見つめている。(主)</p> <p>うかがった話を友だちと交流することで新たな見方・考え方が広がり、自分の事として物事を考えている。</p>



4. 本時について

(1) 本時の目標とめざす実践力を発揮している姿

- 夢は叶わなかったけれど、ぼくの清々しい気持ちを考えることを通して、夢や目標に向かって努力することの尊さや、夢や目標を持って生き続けるすばらしさに気づき、前向きに努力していこうとする心情を養う。【そうぞうの実践力につながる姿】

(2) 展開

学習活動	子どもの意識	評価 (○) と支援 (◆)
1. 「夢」の実現に向けて努力をしても、夢が実現しなかったらどう思うか考える。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">夢が叶わないと悲しい。辛い。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">本気で努力してだめだったら、諦めがつくと思う。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">違う夢を追いかける。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">努力しているので、成長していることがあると思う。</div> </div>	◆ 「夢」を実現するために努力する姿や、「夢」がかなわなかった時の姿を想像させる。発表する時は、なぜ、そのように考えたかという理由も説明させる。
2. 資料「夢」を読んで話し合う。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「夢」に向かって進むことについて考えよう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">野球が上手になりたいから、友だちとの遊びの誘いを断って練習しよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">夢に向かって努力するから、友だちと遊べなくてもいい。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">誰よりもたくさん練習して、上手になりたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">勉強もおろそかにしたくないな。</div> </div>	◆ プロ野球の選手になる「夢」に対するひたむきな努力を、様々な気持ちから考えていく。 ◆ 野球が好きだったことやプロ野球選手への憧れから、「夢」を抱いた時の気持ちを想像できるようにする。
(2) ぼくが、「夢をあきらめたくない」と思っただ理由を考える。	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">中学生の時、厳しい練習だが、乗り越えてきたから。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">練習ができないときも頑張ってきたから、夢が実現するまで諦めたくない。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">応援してくれる家族に活躍しているところを見せて喜ばせたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">これまで練習を一緒にしてきた仲間分まで頑張りたい。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">自分の可能性を最後まで信じたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">プロ野球の選手になりたい思いは変わっていない。</div> </div>	◆ 「夢」に向かって諦めずに努力する主人公の姿を想像する。 ◆ 「練習が厳しい」「仲間がやめてしまう」「ケガをしてしまう」などの困難が出てくるが、くじけないで主人公を支えていた気持ちも考えるようにする。のに迫っていく。 ○ 主人公の姿から、「夢」に向かって自分のできる範囲で努力を怠らなかった気持ちを多面的に考えているか。
(3) 夢が実現しなかったのに、どうしてぼくの心は清々しかったのか考える。	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">精一杯努力したから、悔いはない。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">全力で向かって実現しなかったので諦めがつく。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">自分の夢を追いかけることができて幸せだった。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">好きな野球から、たくさんを学んだ。</div> </div>	◆ これまで努力してきたことを肯定的に捉えて、主人公の気持ちを考えるようにする。 ◆ 夢が実現しなくても、努力をし続けることで得たものや成長した点を考えるようにする。
(4) 「夢があったからこそ、今の自分がいて、これからのぼくがある。」とは、どういうことかを考える。	<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">プロ野球の選手にはなれなかったが、野球は続けていこう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">今の自分がいるのは、野球のおかげだ。野球のすばらしさを伝えたい。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">野球が好きだということに変わらない。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">夢に向かって努力することで、自分に自信がついた。これからの人生に役立てよう。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">これからも自分の可能性を信じたい。</div>	◆ 「野球をとおして身についた心」は何かなど、野球に対する気持ちも考えるようにする。また、「今のぼく」や「これからのぼく」を支えているものを考えるようにする。 ◆ 主人公の生き方に対する考えから、自分たちの生き方に活かせる点を見出せるようにする。 ○ 自分の考え方と比べられているか。
3. 学習のふりかえりをする。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">夢が実現しなくても悔いのない生き方をしたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">夢が実現には、かなりの努力が必要だ。</div> </div>	◆ 本時の学習で自覚が深まった事柄を明確に意識させる。 ○ 主人公の生き方を自分事として考えているか。

(3) 板書計画

野球が好き
おもしろい
プロ野球の選手になる

- ・ だれよりも早く練習
 - ・ 放課後は遊ぶのを断る
 - ・ 走りこんだ
 - ・ 辛い練習を乗り越えてきた。
 - ・ こしのけが
- あきらめなかった
- ・ これまでがんばってきた
 - ・ ここでやめると後悔してしまう。
 - ・ 応援してくれる家族のために。

夢 実現しなかった
清々しかった

- ・ やり切った。
- ・ 後悔がない。
- ・ 自分の限界を感じた。
- ・ 全力を出した。
- ・ 納得している。
- ・ 新しいことにチャレンジしたい。
- ・ 次の人生が待っている。

これからのぼく

(4) ワークシート

夢 (東京書籍)

六年 組 番 () 月 () 日 () (曜日)

○ 夢が実現しなかったのに、すがすがしかったぼくは、どんなことを考えていたのでしょうか。

○ 今日の学習で、一番じっくり考えたことや、考えが深まったことを書きましょう。